

特定非営利活動法人そよかぜ

2020年(令和2年)度

期間 2020年(令和2年)4月1日～2021年(令和3年)3月31日

事業報告

(1)組織全体に関するまとめ

2020年度の最大の課題は、新型コロナウイルス感染症対策でした。

そよかぜにとって、何より大切なのは利用者の方、ご家族の方の生活の安全を守ることです。そのために、利用者の自宅に伺うヘルパーと職員が保菌者となり媒体とならないこと、介助を提供する側と利用して頂く側が協力して感染予防をすること、そして、誰も感染者を出さないで支援を継続することを第一に考えました。

・感染防止対策

コロナ禍でマスク・消毒液・ゴム手袋が一番不足していた時期でも、そよかぜでは、在庫を確保し、ヘルパーへの支給や、利用者への設置を過不足なく行いました。12月末にはPCR検査を事業所負担で自主的に行いました。

職員に関しては、リモートワークを取り入れ、万が一職員がコロナに感染した場合でも、他の職員に感染させることがない事務体制を構築しました。

・助成金・融資の活用による経営基盤の強化

収束の兆しが見えないコロナ禍の中、国の助成金や融資などの制度を有効に活用しました。コロナ禍でのキャンセルに対するヘルパー・職員の勤務時間の減少に対しては、雇用調整助成金を申請しました。セーフティネット保証4号による融資も得て、万が一の危機に対しての備えを行い、経営基盤を強化しました。

・登録ヘルパーの雇用維持

コロナ禍の中でも登録ヘルパーの稼働はほぼ変わらず、雇用を継続することが出来ました。ヘルパー交流会は、開催できませんでしたが、個別のサポートや研修を行いました。ヘルパーそれぞれがコロナ禍の中でも変わることなく継続した介助を行い、利用者の方の生活を支えました。

・イベントの開催と繋がり

諸活動として、毎年恒例となっている「そよかぜイベント」は、新型コロナウイルス感染予防のため中止しました。利用者の方々同士が会う貴重な機会が無くなったことを残念に思います。オンライン上で、利用者の方々や職員との繋がりを持つ「シャベリバ」を計画しましたが、実現しませんでした。「イベントが開催されず残念、寂しい」という声が届き、他に何か出来ることが無いか職員で考えました。そこで利用者の方にクリスマスカードを送り、とても喜んで頂きました。そよかぜでは今後も継続してオンライン上や感染対策をした交流を進めていきます。オンラインが難しい方にはタブレット等の通信機器の貸し出しも行っていますのでお気軽にご相談下さい。

コロナ禍は、一年以上続き、多くの方が生活変化を余儀なくされ、心身の負担を強いられています。政府による緊急事態宣言や東京都による「外出自粛」、並びに感染の不安など、この急激な変化に多大なストレスを抱えている利用者の方やヘルパーをフォローアップし、これまで構築した信頼関係の下に心の通う関係の継続を大切にして事業を進めて参ります。

【会員・利用者・登録ヘルパー数 一覧】

会員数	正会員	42名 (±0)	利用者数	制度 対応	総合支援法	男性	23名(+2)	登録ヘルパー数	男性	22名 (-1)
	賛助会員	14名 (±0)				女性	13名(+1)		女性	6名 (±0)
				合計	56名 (±0)	介護保険	男性		3名(±0)	合計
	女性	1名(±0)								
				介助スタッフ派遣事業 (自主)	男性	8名(±0)				
					女性	11名(±0)				
				合計	延べ 59 名(+3) 実人数 46 名(+2)					

常勤職員数 男性 3、女性 2

※2021年3月31日現在

カッコ内数字は前年度からの増減

登録ヘルパー数は常勤職員を除いた数

(2)理事会のまとめ

平均毎月1回、計13回理事会を開催しました。

2020年度 理事会開催日	
2020年 5月19日 火曜	2020年 12月18日 金曜
2020年 6月12日 金曜	2021年 1月22日 金曜
2020年 7月17日 金曜	2021年 2月19日 金曜
2020年 8月21日 金曜	2021年 3月19日 金曜
2020年 9月18日 金曜	2021年 4月23日 金曜
2020年 10月23日 金曜	2021年 4月30日 金曜
2020年 11月20日 金曜	

(3)各事業に関するまとめ

【各事業サービス別 派遣時間数結果】

	2020年度当初計画	2020年度実績		参考)2019年度実績	
① 障害福祉サービス:居宅介護	2,040.0 時間	16 名	1,735.0 時間	14 名	1,620.6 時間
:重度訪問介護	5,024.0 時間	4 名	5,007.5 時間	4 名	5,651.0 時間
② 地域生活支援:移動支援	2,400.0 時間	29 名	2,390.5 時間	28 名	3,062.5 時間
③ 介助スタッフ派遣:自主	720.0 時間	13 名	172.0 時間	19 名	932.5 時間
④ 介護保険:訪問介護	1,092.0 時間	4 名	972.5 時間	4 名	1,010.5 時間
計	11,276.0 時間	実人数 46 名	10,277.5 時間 計画比 91.1%	実人数 44 名	12,277.1 時間

・派遣実績時間について

2020年度の派遣実績時間は、新型コロナウイルス感染症の長期化により、計画時間数に対し91.1%で、目標に達することができませんでした。(上記表参照)

しかし決算としては黒字決算とすることができました。黒字決算の要因は、居宅介護の増加、杉並区からのコロナ対策としての事業継続支援金、国からの雇用調整助成金の活用とリモートワークを取り入れた事務の効率化によります。2021年度も安定した事業を継続していきます。

①障害福祉サービス事業(障害者総合支援法:居宅介護・重度訪問介護)

障害者総合支援法に基づき、障害のある方の日常生活上必要な居宅介護、重度訪問介護を行いました。

居宅介護は、新型コロナウイルス感染の拡大初期の4、5月においては、利用者の方がヘルパー派遣を不安に思い、キャンセルして家族による介護を選択される方が増え、利用が減少しました。しかし6月からは利用の再開を判断され、ヘルパーも感染予防対策を徹底して介助に臨みました。

重度訪問は、利用者の方が生活していく上で必要欠くことが出来ない介助のため、コロナ禍でも休むことなく介助を続けました。

②地域生活支援事業(障害者総合支援法:移動支援)

障害者総合支援法に基づき、障害のある方の日常生活上必要な移動支援を行いました。

移動支援による余暇外出は、新型コロナウイルス感染の拡大初期の4、5月において、外出制限等に従い利用が激減しました。しかし6月からは、健康維持のための散策等、安全対策を考えた外出を行いました。また杉並区のコロナ対策として、移動支援での自宅見守り等が可能になったことで、ヘルパーが利用者の方の自宅で長時間一緒に時間を過ごし、コロナ禍での不安な心のケアをすることや、生活必需品の買物代行なども行いました。

③介助スタッフ派遣事業:(自主事業:自費サービス)

障害者総合支援法の利用が困難な障害のある方の日常生活上必要な介助援助などを行いました。

主に施設入所中の方の余暇外出を自費サービスで行っていました。入所中の方が感染予防のため余暇外出を差し控えられたことにより、利用が減少しました。

④介護保険事業:訪問介護

介護保険法に基づき、65歳以上の方の日常生活上必要な介護を行いました。

コロナ禍でも欠くことの出来ない介助を継続して行いました。1名の方が生活状況の変化により、自宅生活から施設入所へ移行された際には、ケアマネジャー・行政機関と積極的に連携し、安心して入所されるように努めました。コロナ禍における高齢の方の介助には、より一層、気をつけていきます。

(4)その他の報告・諸活動

① 人材確保

コロナ禍での派遣時間減少中も、ヘルパー雇用を維持しました。ヘルパー1名はステップアップのため他業種へ転職されました。

② 学習会の開催

コロナウイルスの影響で、三密を避けるため、学習会やグループでの研修を中止しました。その代わりに個別での研修を増やし、きめ細かい対応を行いました。またオンラインでの研修に参加しました。

<内部・外部学習会、研修会等への参加>

日付	内容	主催・講師	参加者
12月15日	「メンタルヘルスの基本と実務上の留意点」 メンタルヘルス「初期対応の実践」	福祉保健財団主催 [黒塗り]	職員1名
2月 1～26日	利用者の尊厳の保持と自立支援のアセスメント 「利用者本位」で介護技術を提供するために	国保連主催 [黒塗り]	職員5名

③イベント・ヘルパー交流会の開催

コロナ禍によりイベントは自粛しました。

「年に数回、そよかぜのイベントがあるから会える人がいる。」との声もあり、オンライン「シャベリバ」を企画しましたが、利用者の方同士の開催は出来ませんでした。利用者の方と、普段会えない職員とは、テレビ電話を介してコミュニケーションをとることが出来た方もいます。コロナ禍で分断されがちな人と人との繋がりを今後も大事にしていきます。

④募金箱の設置

障害のある方のグループホーム設立などに向け、資金集めの一環として募金箱「そよかぜ募金 BOX」の活動を行いました。現在ご協力頂いている方には継続して設置ご協力頂いておりますが、感染予防の観点から、回収を見送りました。

【実績】2020年度 年間回収数: 0ヶ所 計 0円

(【実績】2019年度 年間回収数: 5ヶ所 計 7,590円)

⑤会報(通信)発行

会員の方への情報発信を目的として、会報を季刊発行しました。

法人の取り組みを会員の方にも共有して頂くこと、情報交換の場の一つとなることに主眼をおいて作成しました。また、関係者の方からご寄稿頂く機会を広げ、多くの方の情報のキャッチボールとなるように心がけています。

通信費削減のために、会報を心身障害者用低料第三種郵便物にすることを検討しましたが、発行部数が現在の4倍ほど必要となる等の条件を満たしていないため通常の郵便で発送しています。

<会報の発行>

発行日時	号数	掲載記事	発行数
2020年7月12日	第45号 初夏号	コロナ・それぞれの生活 第19回通常総会報告 等	168部
2020年11月12日	第46号 秋号	コロナの中で マスク編 そよかぜの「コロナ対策」 等	167部
2021年2月11日	第47号 冬号	コロナの中で 用語編 エンジョイ!ステイホーム 等	167部

⑥事務局会議(事業・事務運営)の開催

毎月1回、計12回、職員と理事の参加による事務局会議を開催しました。

総会で承認を受けた計画は、理事会での検討を経て事務局会議により実行にうつされます。事務局会議から理事会への提案もなされます。2020年度の事務局会議は、ホームヘルプ事業会議(以下、事業会議)と事務運営会議を同一日に行う合同会議としています。またリモート会議として職員の密を避ける取り組みも行っています。年初は、衛生管理・新型コロナウイルス感染症対策・コロナ禍の利用者様への心のケアなどについて積極的に話し合いました。事業拡大に向けた話し合いも年度後半からすすめています。

2020年度 事務局会議(事業・事務運営) 開催日			
2020年 4月17日	事業・事務運営合同	2020年10月30日	事業・事務運営合同
2020年 5月15日	事業・事務運営合同	2020年11月27日	事業・事務運営合同
2020年 6月19日	事業・事務運営合同	2020年12月25日	事業・事務運営合同
2020年 7月31日	事業・事務運営合同	2021年 1月29日	事業・事務運営合同
2020年 8月28日	事業・事務運営合同	2021年 2月26日	事業・事務運営合同
2020年 9月25日	事業・事務運営合同	2021年 3月26日	事業・事務運営合同
2020年度 事業拡大に向けての会議 開催日			
2021年 2月12日		2021年 3月26日	

2020年(令和2年)度 活動決算書

2020年4月1日～2021年3月31日

収入の部		支出の部		単位 円
科 目	金 額	科 目	金 額	
1. 会員費	147,000	1. 事業費		
2. 寄付金	366,151	(1) 居宅介護事業	21,420,633	
3. 派遣事業介助料等(自)	428,000	(2) 地域生活支援事業	5,831,266	
4. 居宅介護事業		(3) 介助スタッフ派遣事業	359,506	
- 居宅介護	7,900,258	(4) 介護保険事業	4,121,514	
- 重度訪問介護	12,041,462			
5. 処遇改善加算(居宅)		事業費合計		31,732,919
- 居宅介護	2,825,704	2. 管理費		
- 重度訪問介護	2,733,329	(1). 人件費		
6. 地域生活支援事業	6,995,281	職員給与等	4,049,722	
7. 介護保険事業	4,377,219	担い手給与等	446,522	
8. 処遇改善加算(介護)	588,460	(2). 法定福利費	349,283	
9. 雑収入	1,791,833	(3). 退職金共済掛金	68,274	
		(4). 福利厚生費	144,130	
		(5). 交通費 通勤手当	192,586	
		担い手分	54,591	
		(6). 通信費	33,942	
		(7). 慶弔費	0	
		(8). 保険料	20,368	
		(9). 修繕費	0	
		(10). 水光熱費	48,008	
		(11). 印刷費	27,868	
		(12). 消耗品費	16,182	
		(13). 公租公課	19,992	
		(14). 広告費	0	
		(15). 諸会費	0	
		(16). 研修費	0	
		(17). 備品費	130,581	
		(18). 企画交流費	0	
		(19). 雑費	31,317	
		(20). 顧問料	0	
		(21). 会議費	20,000	
		(22). 事務所家賃	389,520	
		(23). リース料	101,942	
		管理費合計		6,144,828
		雑損失		17,780
		当期支出合計		37,895,526
		当期収支差額		507,338
		前期繰越収支差額		6,131,120
当期収入合計	38,402,864	次期繰越収支差額		6,638,458

貸借対照表

単位 円

資 産	金 額	負債・資本	金 額
流動資産		流動負債	
現金	79,328	預かり金 源泉所得税	▲ 18,688
銀行普通預金 みずほ銀行高井戸特別出張所	1,182,451	預かり金 雇用保険料	20,229
銀行普通預金 みずほ銀行浜田山支店	6,000,000	預かり金 社会保険料	451,338
郵便通常貯金 そよかぜ	365	預かり金 住民税	67,900
労働金庫	3,333,290	預かり金 宮坂	2,000,000
未収金	3,898,235	仮受金	45,000
立替金	98,000	未払金	▲ 4,386
事務所移転引当預金	0		
郵便振替	505,182		
		流動負債合計	2,561,393
		長期借入金	6,000,000
流動資産合計	15,096,851	借入金合計	6,000,000
固定資産		剰余金	
敷金	98,000	繰り越し剰余金	6,131,120
出資金	5,000	当期剰余金	507,338
		剰余金合計	6,638,458
固定資産合計	103,000		
繰延資産			
繰延資産合計	0		
合 計	15,199,851	合 計	15,199,851

2021年3月31日現在

財務諸表の注記

・重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

財産目録			単位 円
科 目	金 額		
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金	79,328		
普通預金 みずほ銀行高井戸特別出張所	1,182,451		
普通預金 みずほ銀行浜田山支店	6,000,000		
郵便通常貯金 そよかぜ	365		
労働金庫	3,333,290		
未収金	3,898,235		
立替金	98,000		
事務所移転引当預金	0		
郵便振替	505,182		
流動資産合計		15,096,851	
2. 固定資産			
敷金	98,000		
出資金	5,000		
固定資産合計		103,000	
3. 繰延資産			
繰延資産合計	0		0
資産合計			15,199,851
II 負債の部			
1. 流動負債			
預かり金 源泉所得税	▲ 18,688		
預かり金 雇用保険料	20,229		
預かり金 社会保険料	451,338		
預かり金 住民税	67,900		
預かり金 宮坂	2,000,000		
仮受金	45,000		
未払金	▲ 4,386		
流動負債合計		2,561,393	
2. 固定負債			
長期借入金	6,000,000		
固定負債合計		6,000,000	
負債合計			8,561,393
正味財産の部			6,638,458

2021年3月31日現在

令和2年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人 そよかぜ

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

- 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）
 各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ)	住所又は居所	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名			
1	○ 理事・監事	マツオ ミノル	[REDACTED]	令和2年4月 1日	年 月 日
		松尾 實		～	～
2	○ 理事・監事	アリサワ タダシ		令和2年4月 1日	年 月 日
		有澤 忠		～	～
3	○ 理事・監事	イワサ ヒデユキ		令和2年4月 1日	年 月 日
		岩佐 秀行		～	～
4	○ 理事・監事	イワミ ヒロユキ		令和2年4月 1日	年 月 日
		岩見 浩幸		～	～
5	○ 理事・監事	コバヤシ ヒロミ		令和2年4月 1日	年 月 日
		小林 祐美		～	～
6	○ 理事・監事	キハラ ススム	令和2年4月 1日	年 月 日	
		木原 勇	～	～	
7	理事・監事		年 月 日	年 月 日	
			～	～	
8	理事・監事		年 月 日	年 月 日	
			～	～	
9	理事・監事		年 月 日	年 月 日	
			～	～	
10	理事・監事		年 月 日	年 月 日	
			～	～	

社員名簿(社員のうち10人以上の者の名簿)

特定非営利活動法人 そよかぜ

	氏名	住所又は居所
1	松尾 實	
2	岩佐 秀行	
3	小林 祐美	
4	志村 紀久雄	
5	木原 勇	
6	岩見 浩幸	
7	遮那 美さき	
8	田中 崇	
9	有澤 忠	
10	宮坂 知孝	
11		
12		